

# 県議会 おおいた

No.133

大分県議会

令和6年2月発行

題字は、大分県立大分南高等学校3年 かわの そら 河野 青空さんの作品です。

## 10 大ニュース



### 令和5年 大分県議会 10大ニュース

- ① 第20回 統一地方選挙で初当選13人含む43人の議員誕生、新体制での県議会スタート
- ② 元吉俊博 第75代議長、木付親次 第103代副議長が誕生
- ③ タブレットの活用やオンライン委員会の本格運用など議会のデジタル化を推進
- ④ 「災害・危機管理対策連絡協議会」において6月30日からの大雨災害への対応を調査・検討
- ⑤ 東九州新幹線の整備計画路線格上げ等を政府へ要請 ～九州各県議会議長会が提言・要望活動～
- ⑥ 「県議会議長と市町村議会議長との意見交換会」
- ⑦ 若者と議員とが大分の未来について語り合う「大分県議会ユースモニター」本格実施
- ⑧ 「夏休み子ども議会見学」を開催
- ⑨ 「経済活性化対策特別委員会」を設置  
～食と観光、農林水産業のさらなる振興等について議論始まる～
- ⑩ 新たな観光の柱とすべく「おんせん県おおいたアドベンチャーツーリズム条例(仮称)案」まとまる



令和5年  
第4回 定例会

11月27日から12月13日までの17日間、開催しました。

開会日には、二元吉議長による諸般の報告に続き、職員との給与に関する条例等の一部改正の議案などが提出され、佐藤知事が提案理由説明を行いました。

12月4日から3日間にわたり行われた一般質問では、12人の議員が登壇し、執行部と活発な議論が行われました。

また、各常任委員会を12月7日、8日の2日間開催し、付託された議案等について審査を行いました。

今定例会では、知事提出議案35件、議員提出議案3件について可決・同意、請願1件を採択し、閉会しました。



それぞれ文末にある二次元バーコードから、そのほかの質問を含めて、動画でご覧頂けます。

一般質問

12月4日(月)



自由民主党  
井上 明夫 議員  
いのうえ あきお

林業の成長産業化について

**Q** 林業経営を安定化させ、更に成長産業化を実現するためには、先々を見通した施策展開が不可欠といえます。林業の成長産業化にどのように取り組んでいくのか、知事の見解を伺います。

**A** 持続可能な循環型林業を確立させ、成長産業化を図るため次の三つの取組を進めます。一つは、大径化した高齢林の活用促進です。大径材の製材施設を重点的に整備し、関東や海外など製材品の消費拡大に向け販売を強化します。

二つは、早生樹による再造林の推進です。苗木の生産拡大に向けて、採穂園<sup>\*</sup>の造成や育苗施設への支援、造林補助金の上乘せ助成など、早生樹への転換を強力に後押しします。

三つは、担い手の確保・育成です。「おおいた林業アカデミー」や就業後のOJT研修など、技術力の高い人材を早期に育成し

ます。

※採穂園<sup>\*</sup>：  
樹木の種子を採るための樹木園

井上議員のその他の質問については下記から動画をご覧ください。



公明党  
戸高 賢史 議員  
とだか けんじ

中小企業における価格転嫁について

**Q** 物価高によるコスト上昇は特に中小企業の業績に深刻な影響を与え、この解決なくして、経済の好循環サイクルへ転換していくことは困難です。

**A** 物価高騰が続く中、成長と分配の好循環の創出には、円滑な価格転嫁が不可欠です。

県では、県内経済団体や国等と「価格転嫁の円滑化に関する協定」を令和5年2月に締結し、重点的な普及啓発等を実施し、価格交渉指針も団体等を通じて早速周知しました。これら取組により、取引先との共存共栄等

を代表者名で宣言する「パートナーシップ構築宣言」した企業の企業数に占める割合は、本県が九州の中で最も高い状況です。

さらに補助金審査時の加点措置などにより、当該宣言に取り組む企業を後押ししています。

引き続き、国や関係機関と連携し、中小企業も円滑に価格転嫁できる環境づくりに取り組んでいきます。

戸高議員のその他の質問については下記から動画をご覧ください。



自由民主党  
大友 栄二 議員  
おおとも えいじ

新たな大分県長期総合計画について

**Q** 現在新たな長期総合計画<sup>\*</sup>の策定が進められていますが、新計画にかける知事の思いと計画策定に向けた今後の進め方について伺います。

**A** 知事就任以来、県民の皆様と対話を重ね、今後の大分県づくりに思いを馳せてきました。

まず、安心の分野では災害対策を政策の先頭に捉え、対策を

一層強化します。

元気の分野では、様々な業種で人手不足が深刻な中、外国人材の活用も含めた人材確保に力を入れます。

未来創造の分野では、高規格道路や新幹線などによる広域的なネットワーク形成を加速し、九州内交通における存在感を高め、産業集積や、移住・定住などにつなげます。

また、県版カーボンニュートラルやDX・先端技術を新たに政策の柱に位置付け、取組を加速します。さらに遠隔授業等により教育環境を整えます。

今後は、こうした思いの実現に必要な具体的な取組や目標指標を検討し、県議会、新計画策定県民会議、市町村など県民の意見を伺いながら、令和6年9月の計画案の完成を目指します。

※長期総合計画…

県政運営の長期的、総合的な指針。県では令和6年度中に新計画の策定を目指している。

大友議員のこの他の質問については下記から動画をご覧ください。



県民クラブ  
成迫 健児 議員

### 県民スポーツの推進について

**Q** スポーツは、人々の体力・運動能力の増進や生きがいづくり、交流人口の拡大に役立つものと考えます。今後、県民スポーツの推進にどのように取り組んでいくのか伺います。

**A** 次期総合計画では、「する・みる・ささえる」スポーツの推進を掲げ、取組を進めていきたいと考えています。

学童期のスポーツ体験の充実により、運動の日常化、習慣化につなげていきます。また健康アプリおおいた歩得の活用や親子参加型スポーツイベントの開催などにより、県民誰もが、それぞれのライフステージに応じたスポーツを「する」機会を創出します。

オリンピックや国体などで活躍するアスリートの育成・強化にも取り組めます。

「みる・ささえる」では、国際的なスポーツイベントの開催やプロチーム等の地域資源を活用し、県民の関心拡大とスポーツに親しむ機運を醸成します。

成迫議員のこの他の質問については下記から動画をご覧ください。



12月5日(火)



自由民主党  
清田 哲也 議員

### 東九州新幹線について

**Q** 東九州新幹線について、久大本線ルートも含めた費用対効果の調査結果を受けて、知事の考えを伺います。

**A** 新幹線は都市間を短時間で結び、広く産業や人材を呼び込む重要な交通インフラです。新幹線整備の実現には、何より地元の理解と熱意が欠かせません。費用対効果や有識者による研究会の評価、課題等を踏まえ、今後説明会を開催して県民を巻き込んだ議論を行っていきたいと考えています。

また、四国や宮崎県等の関係県も交えたシンポジウムの開催やHPの開設、パンフレットの作成、SNSの活用などによる幅広い世代に向けた情報発信にも注力します。

東九州新幹線が本県の「未来創造」を支える広域交通ネットワーク

ワークの要であるという思いで、整備計画路線への早期格上げを目指し、全力で取り組んでいきます。

清田議員のこの他の質問については下記から動画をご覧ください。



自由民主党  
岡野 涼子 議員

### 小児科・産婦人科の医療提供体制について

**Q** いつでも、どこに住んでいても、安心して子どもを産み育てられる医療提供体制の確保が求められています。

出生数の増加のためにも、小児科・産婦人科の医療提供体制の整備にどのように取り組んでいくのか伺います。

**A** 県では、医師人材の確保のために、自治医科大学や大分大学医学部地域枠への修学資金のほか、小児科・産婦人科などに限定した研修資金貸与制度を設けるなどしています。

また、周産期母子医療センターと分娩可能な医療機関とのネットワークを構築し、緊急時の受入れに対応しています。

なお、センターから遠方の日田市については、久留米市内の機関と連携した対応を行っています。

8月から開始した妊産婦への交通費の支援については、市町村が行う妊娠届出時の面談などの機会を活用し周知を徹底します。

こうした取組については、現在策定中の第8次医療計画に盛り込み、引き続き、小児科・産婦人科の医療提供体制の充実に努めていきます。

岡野議員のその他の質問については下記から動画をご覧ください。



県民クラブ  
原田 孝司 議員

### 財政状況について

Q 前知事から引き継いだ大分県のようなものと捉え、中期的展望に立って安定的な財政運営の方針をどのように考えているのか伺います。

A 「安心元気」「未来創造」の方針の下、初めて編成した肉付予算では、人口減少対策や、

カーボンニュートラルへの挑戦を始めとした、未来創造の取組などの施策構築に気を配りました。

現在の財政状況について、各種の財政健全化指標はいずれも健全な状況となっておりますが、今後、義務的経費や燃料や資材価格の上昇に伴う事業費の増加といった懸念もあり、将来に向け、必要な事業に対する投資と、財政健全性の確保をどのように両立していくかが、一層重要となっております。

新長期総合計画の策定に併せ、行財政計画の見直しも行き、将来にわたって持続可能な財政運営が行えるよう、確固たる行財政基盤の構築に努めていきます。

原田議員のその他の質問については下記から動画をご覧ください。



自由民主党  
桝田 貢 議員

### おもてなし道路の環境整備について

Q デスティネーションキャンペーンに向けて、観光地周辺のおもてなし道路における、草刈り等の環境整備にどのように取り組んでいくのか伺います。

A 県では年2回の草刈りに加えて、交通に支障をきたす箇所などについては、臨機に草刈りを行うなど対応しています。

来年春のデスティネーションキャンペーンに向けて、年明けから観光ルートを中心に草刈り等を行い、快適な道路空間を提供する予定です。

また、観光地を訪れる皆様が、不快な思いをしないように、張コングリート等の恒久的な防草対策を積極的に行うとともに、観光シーズンにあわせた草刈りを実施するなど、状況に応じた対策も講じていきます。

桝田議員のその他の質問については下記から動画をご覧ください。



12月6日(水)



自由民主党  
阿部 長夫 議員

### 農業水利施設について

Q 農業水利施設の計画的な改修や、維持管理を行う土地改良区等の支援にどのように取り組んでいくのか伺います。

A 県内の農業用ダムやため池水路等の施設は昭和以前に

建設されたものが多く、年々老朽化が進んでいます。

このため、農業用ダムでは、大谷ダムについて、施設健全化と用水確保に向け、早期の事業化を図ります。防災重点農業用ため池については、緊急度に応じて、令和12年度までに約100箇所

の改修を行います。水路の埋設管について、小型ドローンを用いた点検調査を行い、スベア資材の事前確保にも取り組んでいます。

維持管理については小水力発電の導入等によるコスト削減や、電気料金の高騰分への一部を助成しています。今後とも老朽化が進む農業水利施設の適正な維持管理に努めます。

阿部議員のその他の質問については下記から動画をご覧ください。





日本維新の会  
三浦 由紀 議員

### 特定外来生物について

**Q** 特定外来生物による生態系等に係る被害の防止に関する法律が改正され、地方自治体の責務が盛り込まれました。

県として、市町村や隣接県との連携を含め、特定外来生物への対策にどのように取り組んでいくのか伺います。

**A** 特定外来生物の繁殖や行動の範囲は行政区域を越えることから、広域的な対応が重要であり、市町村とは情報情報の共有など積極的に連携を図ってきました。

加えて、県境を越えた連携も重要であり、例えば県北部や西部で生息数が多いアライグマについて、まずは隣県の福岡県との共同防除の協議を開始したところ

です。今後とも、広域的な連携を進めるとともに、県民に広く周知し、安全・安心な県民生活の確保と生態系の保全に取り組んでいきます。

三浦議員のこの他の質問については下記から動画をご覧ください。



自由民主党  
首藤 健二郎 議員

### プロスポーツを活用した地域の活性化について

**Q** 複数のプロスポーツチームを抱える先進県として、プロスポーツを活用した地域の活性化にどのように取り組んでいくのか伺います。

**A** 本県を本拠地とするプロスポーツチームが5つあり、県ではこれまでも選手たちによる学校訪問等を通じた地域との交流を支援してきました。

他方、プロスポーツチームのキャンプや合宿、大規模スポーツ大会の誘致などにも注力しています。

また、大分スポーツ公園における交通アクセスの課題については、部局横断によるプロジェクトチームを設置し、あらゆる角度から幅広く検討したいと考えています。

今後とも、プロスポーツが持つ魅力や特性を最大限に活用し、地域の活性化に取り組んでいきます。

首藤議員のこの他の質問については下記から動画をご覧ください。



県民クラブ  
木田 昇 議員

### こども・子育て施策について

**Q** 本県の人口ビジョンの達成に向け、こども・子育て施策をどのように強化していくのか伺います。

**A** 県内の令和4年の出生数は初めて7千人を割り込み、しっかりと策に取り組む必要があると考えます。

結婚支援では、出会いサポートセンターが一定の成果をあげている中、今年度から企業を巻き込んだ婚活イベントを実施しています。子育て支援では若者や子育て世帯の不安を軽減するため、医療費や保育料の助成等経済的支援などの充実に努めています。

また、男性の子育て応援や職場の理解促進に力を入れ、男女がともに仕事と育児を両立できる環境づくりを推進します。

こども・子育て施策に加えて、若年層の雇用確保や賃金改善、定住促進など、社会増対策にも取り組めます。

木田議員のこの他の質問については下記から動画をご覧ください。



### 可決された議案（議員提出）

#### ○意見書（3件）

- ▽医療・介護・障害福祉分野における処遇改善等を求める意見書
- ▽認知症との共生社会の実現を求める意見書
- ▽食品ロス削減に向けた国民運動の更なる推進の取組を求める意見書

### 可決・同意された議案等（知事提出）

#### ○予算（1件）

- ▽令和5年度大分県一般会計補正予算（第3号）

#### ○条例関係（6件）

- ▽職員の給与に関する条例等の一部改正について
- ▽大分県の事務処理の特例に関する条例の一部改正について

#### ○人事関係（2件）

- ▽公安委員会委員の任命について
- ▽収用委員会委員及び予備委員の任命について

#### ○決算関係（15件）

- ▽令和4年度大分県一般会計歳入歳出決算の認定について

#### ○その他（11件）

- ▽当せん金付証券の発売について
- ▽公立大学法人大分県立芸術文化短期大学の中期目標について
- ▽公立大学法人大分県立看護科学大学の中期目標について

# 常任委員会

12月7日、8日に各委員会を開催し、付託を受けた議案の審査等を行いました。

## 総務企画委員会 《委員会の開催状況》



結果概要はコチラ

### ◎付託を受けた議案

- ・令和5年度大分県一般会計補正予算（第3号）
- ・職員の給与に関する条例等の一部改正について
- ・当せん金付証券の発売について
- ・大分県の事務処理の特例に関する条例の一部改正について
- ・公立大学法人大分県立芸術文化短期大学の中期目標について
- ・公立大学法人大分県立芸術文化短期大学の定款の変更について
- ・ホーバーターミナルおおいたの設置及び管理に関する条例の制定について

### ◎諸般の報告

- ・新たな大分県長期総合計画案の骨子について
- ・大分空港海上アクセス整備事業の進捗について など



## 福祉保健生活環境委員会 《委員会の開催状況》



結果概要はコチラ

### ◎付託を受けた議案

- ・令和5年度大分県一般会計補正予算（第3号）
- ・公立大学法人大分県立看護科学大学の中期目標について
- ・公立大学法人大分県立看護科学大学の定款の変更について

### ◎諸般の報告

- ・新たな大分県長期総合計画案の骨子について
- ・第4次大分県環境基本計画の策定について
- ・第3次生物多様性おおいた県戦略の策定について
- ・大分県困難な問題を抱える女性への支援計画の策定について など



## 商工観光労働企業委員会 《委員会の開催状況》



結果概要はコチラ

### ◎付託を受けた議案

- ・令和5年度大分県一般会計補正予算（第3号）
- ・公の施設の指定管理者の指定について

### ◎諸般の報告

- ・新たな大分県長期総合計画案の骨子について
- ・アナログ規制の技術実証及び今後の取り組みについて
- ・地域未来投資促進法に基づく大分県基本計画について
- ・おおいた旅得キャンペーンの実施について など



## 農林水産委員会 《委員会の開催状況》



結果概要はコチラ

### ◎付託を受けた議案

- ・令和5年度大分県一般会計補正予算（第3号）
- ・公の施設の指定管理者の指定について

### ◎諸般の報告

- ・新たな大分県長期総合計画案の骨子について
- ・新たな大分県農林水産業振興計画案の骨子について
- ・大分県立農業大学校「集落営農コース」の設置について など



## 土木建築委員会 《委員会の開催状況》



結果概要はコチラ

### ◎付託を受けた議案

- ・令和5年度大分県一般会計補正予算（第3号）
- ・公の施設の指定管理者の指定について
- ・工事請負契約の変更について
- ・大分県県営住宅等の設置及び管理に関する条例の一部改正について

### ◎諸般の報告

- ・新たな大分県長期総合計画案の骨子について
- ・国土強靱化基本計画の変更及び大分県地域強靱化計画の改定について など



## 文教警察委員会 《委員会の開催状況》



結果概要はコチラ

### ◎付託を受けた議案

- ・令和5年度大分県一般会計補正予算（第3号）
- ・大分県立スポーツ施設の設置及び管理に係る条例の一部改正について
- ・大分県立庄内屋内競技場の管理に関する事務の委託について
- ・警察署の名称、位置及び管轄区域条例等の一部改正について

### ◎諸般の報告

- ・新たな大分県長期総合計画案の骨子について
- ・「学校マネジメント」推進指針の策定について など



# 決算特別委員会

■ 7月20日に委員会を設置し、下記の日程で審査を行いました。

10月10日

～16日 【公営企業会計・一般会計・特別会計】

- ・企業局・病院局・会計管理者決算説明及び監査委員決算審査説明並びに審査
- ・各部局別の決算説明及び審査

11月 2日 ・決算審査報告の内容検討

11月 9日 ・採決及び審査報告書の検討・まとめ

■ 決算議案15件については、原案どおり可決及び認定すべきものと決定し、財政運営の健全化については、収入未済の解消について等、検討または改善を求める事項を取りまとめ、12月4日(月)の本会議において三浦正臣委員長が報告しました。

報告の内容はコチラ



## 議員提案条例制定に向けた動き

県議会では、政策検討協議会(会長:木村親次)において、「おんせん県おおいたアドベンチャーリズム条例(仮称)」の制定に向けた検討を行っています。令和5年12月15日から令和6年1月22日にかけてはパブリックコメントを実施しました。詳細については県議会ホームページをご覧ください。



## 県議会ホームページ リニューアルのお知らせ

県議会では、最新の議会の動きを広くお知らせし、県議会を身近に感じていただくため、本会議の生中継、録画中継、会議録や議会の日程、質問項目、議会の仕組みと役割など、様々な情報をホームページで発信しています。情報に、よりアクセスしやすいようにリニューアルしましたのでぜひ、ご覧ください。

### パソコン画面



### スマートフォン画面



# 令和5年度出前県議会in中津市

令和6年2月2日 中津市教育福祉センター

県議会では、地域住民の皆さんから、地域の現状や取組について意見交換を行い、県議会での議論や政策提言等の活動に活かすため、「出前県議会」を年一回開催しています。

本年度は、「多文化共生の地域づくり」をテーマに、地域で活動されている皆さんを意見発表者としてお招きし、開催しました。

当日は、奥塚中津市長、松葉中津市議会副議長などご来賓の他、県議会からは元吉議長や木付副議長（広報委員長）はじめ17名の議員が参加し、活発な意見交換が行われました。

会場では、中津市（人口約82,000人）では技能実習などのために来日された方など、約2,400人の外国籍の方が暮らしており、この10年間で大きく増加、出身国や地域も多様化しているといった状況や、日本とは異なる文化や生活習慣を持ち、異なる言語を使われる外国籍の方々が、地域社会の一員として安心して暮らしていけるよう、行政や民間団体等による受入れ環境の整備が大変重要との認識が話し合われ、意見発表者からは、「外国籍の方への支援や交流を進める上では、官民の協力体制が不可欠。」「中津市が新たに設置した外国人総合相談センターの機能発揮に期待したい。」といった発言がありました。



中津市犬丸区自治会長  
中尾 英治さん 中尾 和正さん

コロナ禍で経済的に困っている外国人技能実習生に、「いぬまるエール米」を配布、地域住民との交流機会を提供する等、共生・共助を目指した取組を展開



日本語教室きらきら  
井上 順二さん

外国籍の方々に日本の言葉や文化などの学びを提供するなど、日本での暮らしを応援する活動を展開



多文化に生きるこどもネットワーク大分事務局  
外園 孝子さん

大分県内で活動する個人や団体、学校、行政関係者が一緒になって「多文化に生きるこどもたち」のより良い育ちを応援する取組を展開

## 議員出前講座

佐伯市立上堅田小学校



(11月1日 6年生31名)

県立大分舞鶴高校



(11月8日 2~3年生18名)

県立芸術文化短期大学



(11月6日 学生156名)

県立国東高校



(12月14日 2年生58名)

県議会では、県内の小・中・高校や大学等を議員が訪問し、県議会の仕組みや議員の活動等を説明、児童、生徒や学生と対話する『議員出前講座』を実施しています。

今回は11月1日から14日にかけて、4か所を訪問し、説明、意見交換を行いました。参加した児童、生徒、学生からは、「政治や議会などは、自分たちの身近にあるんだなあと感じました」といった感想や、「若者の意見が大切だと再認識したので、投票には必ず足を運びたい」、「大分県を取り巻く問題や魅力を知ることができた。大分県をよりよくするためにも、地域の課題を理解し、私たちにできることを考えていきたい」、「自分たちの未来をよりよくしていくためにも、全員が投票に行く未来をつくりたい」などの意見が寄せられました。

### 議員出前講座 開催校募集中

議員が講師として学校等に出向き、県議会の仕組みや議員の活動についてわかりやすく説明します。開催を希望される際は、下記までお問い合わせください。

【問合せ先】県議会事務局政策調査課 電話：097-506-5035

## 飲酒運転根絶フェアにおける街頭啓発活動

令和5年12月8日(金)に大分市竹町のガレリア竹町ドーム広場において「令和5年度大分県飲酒運転根絶フェア」が開催されました。県議会からは、元吉議長など19人の議員が参加し『飲んだらのれん』と書かれたチラシやグッズを配り、飲酒運転のない社会づくりや交通安全を呼びかける街頭啓発活動を行いました。



## 政策勉強会

県議会では、地方議会が有する監視機能と政策立案機能をより一層発揮するため、政策勉強会を開催しています。

11月の政策勉強会では、社会保険労務士の篠原丈司氏を講師にお招きし、「ハラスメントの基礎知識」と題し、ハラスメントの現状や対応策について具体的事例を交えてご講演をいただきました。



## 表紙の題字の作者

大分南高等学校  
かわの 河野 青空さん

の所属する書道部の様子をご紹介します!

大分南高校書道部は自らの思考・判断を養い、相互協力して団結することを活動の柱としています。校外パフォーマンス等では地域の皆様に書道の楽しさと魅力をお伝えできるよう頑張っています。



## 点字版・音読版

『県議会おおいた』のご案内

本紙の点字版・音読版を作成配付しています。詳しくは議会事務局政策調査課まで。



## 県議会タイム

YouTube

YouTubeでこれまでの定例会のダイジェストをご覧ください。ぜひ、ご覧ください!



## 《県議会 今後の動き》

令和6年 第1回定例会の日程 (予定)

- 2月26日(月) 開会
- 3月 4日(月) 本会議
- 5日(火)～ 6日(水)  
本会議(代表質問)
- 7日(木)～11日(月)  
本会議(一般質問)
- 12日(火)～18日(月)  
予算特別委員会
- 19日(火)～21日(木)  
常任委員会
- 25日(月) 予算特別委員会
- 27日(水) 閉会



## 県議会ホームページでは

本会議の生中継、録画中継、会議録や議会の日程、質問項目、議会の仕組みと役割など、様々な情報を掲載しています。ぜひ、ご覧ください。

<https://www.pref.oita.jp/site/gikai/>

大分県議会

検索

## ◇お問い合わせは県議会事務局まで

- 【総務課】議会庶務、情報公開など TEL 097-506-5019
- 【議事課】本会議、常任委員会、傍聴など TEL 097-506-5022
- 【政策調査課】調査業務、議会広報など TEL 097-506-5035

## 大分県議会公式X

(旧ツイッター) (@oitakengikai)

県議会の活動について発信しています。ぜひ、ご覧ください。

